

~やっぱりビールはおいしい、うれしい。キリン一番搾り~  
人は人とビールのよろこびでつながる。  
新TVCM企画“ビール、飲みませんか”シリーズ、始まる。

〈第一弾：2月17日（木）から全国で放映予定〉

**松坂大輔さん×斎藤佑樹さんが念願の初・ビール対談。**  
**「お互い思い合ってたね。一緒にビール飲めてよかった。」**

ともに世代の看板を背負ってきた2人が「一番搾り」を飲みながら語り合う。  
おいしいビールを介して出会えたよろこびに、思わずあふれる幸せいっぱいの笑顔！

**さらに3/3公開の第二弾にはあの2人組が登場！**  
**その後もシリーズ企画として続々と展開予定。**

キリンビール株式会社（社長：堀口英樹）は、1990年の発売以降“一番搾り麦汁”だけを使用したこだわりの「一番搾り製法」でおいしさを追求し、好評をいただいている「キリン一番搾り生ビール（以下、一番搾り）」のブランドパーパス「やっぱりビールはおいしい、うれしい。」をより多くのお客様に広めるための新TVCM企画『“ビール、飲みませんか”シリーズ』を開始いたします。その第一弾として「ビール、飲みませんか 松坂大輔×斎藤佑樹」篇（60秒）を2月17日（木）から全国で放映します。

また同日より、CM撮影時のメイキング動画と、CM撮影終了後に収録した松坂さんと斎藤さんへのインタビュー動画を、キリンビール公式YouTubeチャンネルで公開します。



「ビール、飲みませんか 松坂大輔×斎藤佑樹」篇より

本TVCMは、“ビール、飲みませんか”をテーマに、著名人同士がそれぞれの関係性の中で、ビールのよろこびでつながっていく姿を描くシリーズ企画の第一弾。ともに昨年プロ野球選手を引退し、互いに世代の看板を背負ってきた松坂大輔さんと斎藤佑樹さんのお2人が、「一番搾り」を飲みながら語り合うドキュメンタリー動画です。

「いつか一緒に飲んでみたかった」という2人が、初めて一緒にビールを飲みながら語り合う、“いままでと、これからはなし”。込み上げてくる2人のうれしそうな笑顔。グラスに注がれた「一番搾り」で乾杯し、おいしいビールでつながるよろこびを実感した瞬間に見せる、松坂さんと斎藤さんの幸せいっぱいな表情にぜひご注目ください。

さらに3月3日（木）より公開のシリーズ企画第二弾には、あの2人組が登場します。その後もシリーズ企画として続々と展開予定なので、ご期待ください。

## 新TVCM概要

タイトル・URL 「ビール、飲みませんか 松坂大輔×斎藤佑樹」篇（60秒）

<https://youtu.be/KcnR-eea4uc>

放映開始日 2022年2月17日（木）

出演者 松坂大輔、斎藤佑樹

放映地域 全国

インタビュー動画 <https://youtu.be/0IXPlisYdM0>

メイキング動画 <https://youtu.be/Zmawcn1mo00>

**さらに、2月17日（木）19:00-23:10のテレビ朝日系番組内にて、一夜限りの特別長尺編（120秒）も放送予定です。**

タイトル 「ビール、飲みませんか 松坂大輔×斎藤佑樹」篇（120秒）

放映日 2022年2月17日（木）19:00-23:10内

放送局 テレビ朝日系

## ストーリーと見どころ

「松坂さんはすごく尊敬していた憧れの存在で、一度会ってみたかった」という斎藤佑樹さんと、「互いに特殊な環境の中で野球をしてきた仲間・後輩として、斎藤さんをいつも応援してきた」という松坂大輔さん。そんな「いつか一緒に飲んでみたかった」という2人が、初めて一緒にビールを飲みながら語り合う対談がついに実現しました。

舞台はとある居酒屋。少し先にお店に入り、緊張した面持ちで座敷に腰掛けている斎藤さん。そこへ、憧れの先輩・松坂さんがやってきます。「こんにちは！」「お久しぶりです。」以前一度だけ会ったことがあるという2人はどこか緊張気味。でもすぐに打ち解け、そのままビールを注文。待っている間に落ち着いた会話が始まります。

そしてお待ちかね、グラスに注がれたおいしそうな「一番搾り」がお2人のもとに。「いや～おいしそう。」と見つめる斎藤さん。「お互い、お疲れ様でした。」という松坂さんの合図とともに、2人で乾杯！持ち上げたグラスをゆっくり傾けながら、静かに「一番搾り」を飲んだ松坂さんと斎藤さんは、そのおいしさに思わず笑顔に。会いたかった人と一緒にビールを飲み、よろこびを共有できる幸せを実感できたことに、しあわせが溢れます。

そこから2人は、お互いに目を輝かせながら、ここぞとばかりに弾むような会話を展開。今までのこと、現在のこと、引退してこれからの夢だったり、お互いに相手に対して思うことだったり、ビールを飲んで初めて思うことだったり、2人が共有してきた思い、だったり。「お互い、想い合ってたね。」ということに気付き、笑い合うシーンは特に象徴的でした。「一番搾り」をおいしそうに飲みながら、時に笑ったり、時に真剣な眼差しで、お話を楽しむ2人。あっという間に時は流れ、最後は「これからも、この関係性を続けていって頂けますか？」「いいね、また一緒にビール飲み行きたいね。」と再び飲みに行く約束をして締めくくりました。

人と人がビールのよろこびでつながる。会いたかった人と会えるよろこびが、そこにある。

ビールのおいしさがもたらす素敵な魅力が詰まったムービーになりました。ぜひご覧ください。

## 「一番搾り」のブランドパーパスと、“ビール、飲みませんか”シリーズの狙い

### 人と人をつなげてくれる、世界で一番うれしい誘い言葉

人とのつながりを確認したり、深めたり、新しくはじめるために、魔法のような言葉があります。

「ビール、飲みませんか」。

ビールが持つおいしさとうれしさで、誘う方も、誘われた方も気楽な一言。

それでいて感じる、心浮き立つ高揚感。

うれしくなる、待ち遠しくなる。

いろいろあった2人でも、よく会う者たち同士でも、会うのにこれ以上の理由はいらない。

人と人がつながるのに世界で一番良い誘い言葉です。

このTVCMシリーズは、「ビール、飲みませんか」の一言をきっかけに、

著名人同士がそれぞれの関係性の中で、ビールのよろこびでつながっていく姿を描くドキュメンタリー動画です。

実際には気軽には誘いづらい環境が続いている昨今だからこそ、

その言葉をきっかけに人と人がつながっていく姿を描くことで、ご覧になる方に未来への明るい希望と、

ビールが持つおいしさとうれしさを改めて感じていただきたいと企画しました。

“やっぱりビールはおいしい、うれしい”をブランドパーパスとする「一番搾り」。

「一番搾り」のおいしさを味わいながら、TVCMを見ている皆様が

この「ビール、飲みませんか」を誰に言おうかなと考えたり、実際に言っていたらと、

ビールで人とつながるよろこびに想いを馳せていただければ、それ以上のよろこびはありません。

## 「一番搾り」について

### おいしさで支持される「一番搾り」(缶) は過去20年で最大の成長率

「一番搾り」は1990年に発売し、32年目を迎えるキリンビールのフラッグシップブランドで、「純粋さ」を追求した“一番搾り麦汁”だけを使用したビールとして、多くのビールファンに好評をいただけてきました。

2021年のリニューアルでは、「麦のうまみ」をより感じやすくするために仕込条件を最適化したほか、「澄んだ味わい」を引き出すために発酵条件を最適化し、飲みやすく飲み飽きない、当社が目指す“理想のビールのおいしさ”を実現。これまで以上に幅広い層から支持を集め、「一番搾り」缶商品の2021年年間販売数量は前年比106%で推移し、過去20年で最大の成長率※となりました。



※ 2021年の「一番搾り」缶商品出荷実績において（キリンビール調べ）

## 出演者インタビュー

インタビュー動画公開URL <https://youtu.be/OIXPlisYdMO>

### ――CM撮影の感想を教えてください。

松坂さん：

「今日はこの機会を作っていただきありがとうございました。斎藤君のことは高校時代からずっと気にしていて見てきた選手ですし、同じ想いというか共有できる部分があるんじゃないかと勝手に思っていたんですけど、今日一緒に飲みながら話してみて、それは間違いじゃなかったなって思えたのがうれしかったですね。」

斎藤さん：

「僕はずっとお会いしたかったですし、こうやって本当に素晴らしい時間をいただいて、とても感謝しています。」

### ――以前会った時の印象は？

斎藤さん：

「やっぱり緊張しすぎて、あんまりその会話の内容は覚えてなかったという。ただ1個だけ覚えていたのは、ツーシームの投げ方みたいなことは記憶に残っています。」

松坂さん：

「めちゃくちゃ静かな子だなと思ってました。ツーシームのことも言ってるんですけど、正直何をしゃべったかなっていうぐらい、『え、しゃべった？』って思うぐらいすごく静かだったのを覚えています。周りの人がなんとか話させようとしてたっていうのを覚えてます。」

### ――対談してお互いの印象は変わりましたか？

松坂さん：

「こんなに話しやすかったんだと思いましたね。」

斎藤さん：

「僕も同じく、憧れの松坂大輔さんに話してもらえたという感動があります。緊張はすごくしました。でも本当に話しやすい雰囲気を出していただいたので良かったです。」

### ――ビールは普段から飲めますか？

松坂さん：

「お酒を覚えた頃に、最初の一杯はビールと教えられてきたので、その習慣は身についています。」

斎藤さん：

「僕もすごく大好きですし、あまり強くはないんですけども、スポーツした後の一杯はとておいしいなと思っていました。」

### ――今日飲んだ「一番搾り」はいかがでしたか？

松坂さん：

「こう言っているのかわからないですけど、あまり銘柄にこだわりはなかったんですけど、今日飲んでみてまずごく飲みやすい、それを第一に思いましたね。あまりビールは量飲めるイメージないんですけど、今日飲んでみて、これだったら飲めるなって思いましたね。」

斎藤さん：

「僕も大輔さんと一緒に、あまり銘柄を気にして飲んだことはなかったんですけど、すごく泡もきめ細やかで、軽い感じがして飲みやすかったですね。」

### ――ビールが一番おいしいと思う瞬間はどんな時ですか？

松坂さん：

「やっぱり運動の後ですかね。現役の時はやっぱり練習の後とか、そんなに量は飲まないんですけど、投げた後とか。今だとゴルフ終わりに飲んだりするとやっぱり気持ちいいな、おいしいなと思いますね。」

斎藤さん：

「それで言うと、現役の時に試合で勝った後とかはすごくおいしかったですね。それこそ松坂さんはすごく勝って、その瞬間がいっぱいあったでしょうけど、僕は圧倒的に少なかったんで、その貴重な試合が終わった後の一杯はすごくおいしかったです。」

### ――ビールに合う最高のおつまみを教えてください。

斎藤さん：

「僕は漬け物が好きなんですけど、今日はキュウリとナスのお新香。」

松坂さん：

「僕はもう今日も置いてありましたが、エイヒレとビーフジャーキーですね。」

インタビュー動画公開URL <https://youtu.be/OIXPlisYdM0>

### ――選手時代のお互いの印象は？

松坂さん：

「やっぱりお互いに入り方が、周りが騒がしかったというか、落ち着いて野球ができる環境じゃなかったと思うので、僕が経験した後に斎藤君が入ってきましたけど、やっぱりキャンプでのフィーバーぶりを見て、めちゃくちゃストレス抱えてるだろうなって思いながら、見てましたね。それはやっぱり僕が1年目のキャンプで経験したことなので。そういうこともなかなか居ないと思うので、経験できた選手っていうのは、そういう貴重な経験をした2人だと思ってます。」

斎藤さん：

「僕は勝手にですけど、甲子園優勝した大輔さんを目標にしてきたので、そういう意味では甲子園優勝ということだけで、大輔さんの活躍していく姿を『僕もこうなりたいな』と重ねていたので、その甲子園ということだけの共通点ですかね。」

### ――世代の象徴として支持されていた事はどう感じていましたか？

斎藤さん：

「大輔さんの世代もそうでしょうけど、僕たちの世代でも他にたくさん良い選手がいて、ただ甲子園で優勝したということだけで名前を挙げてもらってありがたいんですけど、自分は本当はそんな事ないのになって思いながら。いわゆる世代の代表みたいなことは考えてはプレーしてなかったですね。」

松坂さん：

「優勝したことで自分の名前がつかれましたけど、野球界に限らず広く僕と同年代の人が松坂世代と一括りにされるのが申し訳ないと思ってましたね。途中からは逆にその言葉は自分も励みにというか、ずっと言ってもらうために頑張らなければいけないなって思いながら最後のほうはプレーしていましたね。」

### ――現役引退した今、やりたい事はありますか？

松坂さん：

「自分のひとつ大きな目標としては、『野球場をつくりたい』。それですかねまず大きな目標というのは。」

斎藤さん：

「野球しかやってこなかったんで、色々な事を知りたい。他のスポーツもそうですし、野球に関わっている方達の仕事含めて、全部知りたいな、勉強したいなって思いがあるので、それを自分の体を動かしながら勉強できたらいいかなと思ってます。」

### ――野球以外の趣味はなんですか？

斎藤さん：

「趣味でいうと、まだトレーニングを続けていますし、これからも野球も含めて色々なスポーツを自分で体験していくってなった時に、自分の体を動かして、トレーニングはしていきたいですね。トレーニングの後のビールは楽しみです。」

松坂さん：

「僕はゴルフと釣り。ゲームも好きなんですけど、運動した後のビール。ゴルフの後のビールもそうですけど、現役の時よりもっとビールというものが自分にとって身近なものになるのかなと思ってます。」

### ――最後にお互いに一言、お願いします。

松坂さん：

「引退することになって、今まではお互いのことを気にしつつもなかなか会うことが少なかったんで、今日という日をきっかけにまたこれからも、2人で会ってご飯を食べに行ったり飲み行ったりしていける関係になれたらいいなと思ってます。」

斎藤さん：

「僕は一言で。ビール飲みに誘ってください、お願いします！」

松坂さん：

「かしこまりました。」

斎藤さん：

「よろしくお願いします。」

## ストーリーボード

### キリン一番搾り「ビール、飲みませんか 松坂大輔×斎藤佑樹」篇（60秒）

- 1  「ビール、飲みませんか。」
- 2  (斎藤さん)  
「こんにちは！」  
(松坂さん)  
「久しぶりだね。」  
(斎藤さん)  
「お久しぶりです。」
- 3  (松坂さん)  
「お疲れさまでした。」  
(斎藤さん)  
「お疲れさまでした。」
- 4 
- 5 
- 6  (斎藤さん)  
「僕、小学生、  
4年生の時に  
松坂さんの活躍を見て、  
あー、こういう野球選手に  
なれたらいいなってずっと  
思ってたんですよね。」
- 7  (松坂さん)  
「えーほんと？」
- 8  (斎藤さん)  
「練習って好きでした？」  
(松坂さん)  
「練習？」  
(斎藤さん)  
「はい。」  
(松坂さん)  
「嫌いです。」
- 9  (斎藤さん)  
「松坂さん、  
今更なんですけど、
- 10  大輔さんって呼ばせて  
いただいてもいいですか？」
- 11  (斎藤さん)  
「大輔さん、あの、  
初めてお会いしたときに  
グローブを  
くれたじゃないですか。」  
(松坂さん)  
「あげた。」
- 12  (斎藤さん)  
「持ってきたんですよ。」  
(松坂さん)  
「あー、懐かしい！」
- 13  (松坂さん)  
「この輪っかを、  
ちょっと先のほうに  
来るようにしたり」
- 14  (斎藤さん)  
「へー。」

## ストーリーボード

### キリン一番搾り「ビール、飲みませんか 松坂大輔×斎藤佑樹」篇（60秒）

- 15  (斎藤さん)  
「これからの夢って  
何があります？」  
(松坂さん)  
「野球場  
つくりたいんだよね。」
- 16  (斎藤さん)  
「それ僕も  
一緒なんですけど。」
- 17  (松坂さん)  
「あ、ほんと？」  
(斎藤さん)  
「はい。」
- 18  (松坂さん)  
「お互いね、  
思い合ってたね。」
- 19  (斎藤さん)  
「僕（は）め（ち）やめ（ち）や  
想（い）続（つ）けてました。」
- 20 
- 21 
- 22  (ナレーション)  
「やっぱりビールは  
おいしい、うれしい。」
- 23  「キリン一番搾り」